

巻頭言



取締役副社長 柳島 章也



ステンレス鋼は鉄鋼材料の中でも現在も成長を続けている品種の一つであり、今後の伸びも期待されています。かつては高級品種であったものが技術の革新と大量生産により身近な材料になったことが大きな理由と言えます。ステンレス鋼の一人当たりの消費量を経済成熟度のバロメーターとして見る時、アジア・アフリカ諸国や中国ではまだまだ伸びるといふ予測がされています。これら、消費の拡大地域では最近の通貨不安や景気の低迷で直近では需要の低迷が